



2023年11月13日

各位

会社名 シナネンホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 山崎 正毅
(コード番号 8132 東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 飯塚 義幸
(TEL 03-6478-7807)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想について、本日開催した取締役会において、下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2024年3月期 通期連結業績予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|---------|--------|--------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 360,000 | 2,000 | 2,300 | 1,300 | 119. 22 |
| 今回修正予想（B） | 380,000 | △800 | △200 | △700 | △64. 28 |
| 増減額（B－A） | 20,000 | △2,800 | △2,500 | △2,000 | △183. 50 |
| 増減率（％） | 5.6％ | － | － | － | － |
| （ご参考）前期実績 （2023年3月期） | 342,254 | 895 | 1,227 | 478 | 43. 82 |

(2) 修正の理由

売上高については、主力の石油類・LPガスの仕入価格に影響を及ぼす原油価格・プロパンCPが上昇基調で推移していることなどを踏まえ、当初の予想を上回る見込みです。

一方、損益面については、主に電力事業における売上総利益が、期初想定を大きく下回ることを見込んでおり、上記のとおり、通期連結業績予想を修正することといたしました。

この点、当社グループでは、前連結会計年度において、当連結会計年度の卸電力市場価格を30円/kwh超と想定し、仕入価格の高騰リスクに備えた相対電源の確保を行ってきましたが、想定に反して当第2四半期連結累計期間の卸電力市場価格（東京・スポット）の月平均値が1kwh当たり12円弱で推移し、調達電源価格が割高となっておりました。

このような状況の中、顧客の離脱などにより調達電源の余剰が発生し、その余剰電源について、卸電力市場価格の影響を受けた「逆ザヤ」での売却を余儀なくされました。また、夏場の需要が想定以上に減少したことにより発生した余剰電力についても、「逆ザヤ」での売却を余儀なくされ、当第2四半期連結累計期間において、売上総利益が期初想定を大きく下回りました。

下期については、回復を見込んで期初より進めている小売価格の改定や市場連動型プランの拡販は想定通り進捗していますが、顧客の離脱と需要の低下による販売見通しの減少を補うには至らず、上期同様、期初想定を下回ることを見込んでおります。

なお、電力事業につきましては、事業の再構築を含む抜本的な見直しを今後、進めていきます。また、当社は、通期業績予想の修正を含む業績状況を真摯に受け止めており、今後、経営責任の明確化を図っていきます。詳細については、決定次第、お知らせいたします。

2. 配当予想について

当社は、株主各位に対する利益還元を経営の最重要政策と位置づけ、連結配当性向30%以上を目安に、安定的な配当を基本とした株主還元を実施しています。

今般、当社は業績予想を下方修正することとなりましたが、安定的な配当を基本とする配当方針のもと、2024年3月期の期末配当予想につきましては、本公表時点での修正はございません。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって上記数値と異なる可能性があります。

以上